

7 法人・個人別の状況【表28、統計表第8表】

法人・個人別に事業所数（卸売・小売業計）をみると、法人が1万9013事業所（構成比73.0％）で、個人が7019事業所（同27.0％）となっています。

また、従業者数は、法人が22万6826人（構成比91.2％）、個人が2万1786人（同8.8％）、年間商品販売額は、法人が9兆6154億円（構成比98.2％）、個人が1728億円（同1.8％）となっています。

次に、事業所数、従業者数、年間商品販売額の3項目について、前回からの増減をみると、個人は3項目すべてで減少、法人については事業所数が減少となっています。事業所数は、法人が1118事業所（5.6％）減、個人が1377事業所（16.4％）減、従業者数は、法人が72人（0.0％）増、個人が4486人（17.1％）減、年間商品販売額は、法人が5115億円（5.6％）増、個人が338億円（16.3％）減となっています。

8 販売方法別の状況【表29、統計表第10表】

販売方法別に年間商品販売額（卸売・小売業計）をみると、現金販売が3兆608億円（構成比31.3％）で、信用販売が6兆7275億円（同68.7％）となっています。

次に、平成14年調査（比較可能な直近調査）からの増減率をみると、現金販売が4.8％減、信用販売が4.1％増となっています。

卸売・小売業別にみると、卸売業では、現金販売が5066億円（構成比8.3％）、信用販売が5兆5622億円（同91.7％）となっており、平成14年調査からの増減率は、現金販売が13.7％減、信用販売が1.6％増となっています。

小売業では現金販売が2兆5542億円（構成比68.7％）、信用販売が1兆1652億円（同31.3％）となっており、平成14年調査からの増減率は、現金販売が2.8％減、信用販売が17.7％増となっています。また、信用販売のうちクレジットカードによる販売額は6735億円で小売業全体の年間商品販売額の18.1％を占めています。

表28 法人・個人別事業所数、従業者数、年間商品販売額（卸売・小売業計）

法人・個人	平成	平成	構成比	対前回 増減数	対前回 増減率
	16年	19年			
事業所数計	28,527	26,032	100.0	-2,495	-8.7
法人	20,131	19,013	73.0	-1,118	-5.6
個人	8,396	7,019	27.0	-1,377	-16.4
従業者数計	253,026	248,612	100.0	-4,414	-1.7
法人	226,754	226,826	91.2	72	0.0
個人	26,272	21,786	8.8	-4,486	-17.1
年間商品販売額計	93,105	97,882	100.0	4,777	5.1
法人	91,039	96,154	98.2	5,115	5.6
個人	2,066	1,728	1.8	-338	-16.3

表29 販売方法別年間商品販売額

販売方法	平成	平成	構成比	平成	構成比	増減率
	14年	19年				
	億円	%	億円	%	%	
総数（卸売・小売業計）	96,774	100.0	97,882	100.0	1.1	
現金販売	32,157	33.2	30,608	31.3	-4.8	
信用販売	64,616	66.8	67,275	68.7	4.1	
クレジットカードによる販売	(5,572)	(5.8)	(6,870)	(7.0)	(23.3)	
卸売業計	60,593	100.0	60,688	100.0	0.2	
現金販売	5,873	9.7	5,066	8.3	-13.7	
信用販売	54,720	90.3	55,622	91.7	1.6	
クレジットカードによる販売	(145)	(0.2)	(135)	(0.2)	(-6.7)	
小売業計	36,181	100.0	37,194	100.0	2.8	
現金販売	26,285	72.6	25,542	68.7	-2.8	
信用販売	9,896	27.4	11,652	31.3	17.7	
クレジットカードによる販売	(5,427)	(9.0)	(6,735)	(18.1)	(24.1)	

(注)括弧内の数字は、信用販売の内数です。